

高齢者施設におけるコロナ治療薬活用について

新型コロナウイルス感染者の治療薬は、**早期に投与を開始することが重要です**
コロナ治療薬を有効にご活用いただけるよう、**事前に医療機関等と調整をお願いします**

新型コロナ治療薬一覧 (2023.6.5現在)

2023.6.5現在、オミクロン株流行中のため、抗ウイルス薬を優先

抗ウイルス薬	ベクルリー	点滴静注	3～5日間点滴静注 薬価が高価	一般流通
	ラゲブリオ	経口	発症5日以内に服用開始 5日間服用 カプセルが大きい 薬価が高価	一般流通 (2022.9.16～)
	パキロビッド	経口	発症5日以内に服用開始 5日間服用 相互作用のある医薬品が多い 薬価が高価	一般流通 (2023.3.22～)
	ゾコーバ	経口	重症化リスクのない人に投与可能 発症3日以内に服用開始 5日間服用 相互作用のある医薬品が多い 薬価が高価	一般流通 (2023.3.31～)
中和抗体薬	ゼビュディ	単回点滴静注	オミクロン株に作用減弱 発症7日以内に投与	国買上
	ロナプリーブ	単回点滴静注	オミクロン株に作用減弱 発症7日以内に投与	国買上

➤ ラゲブリオの同意書について

ラゲブリオについては、令和5年4月25日以降、文書による同意は不要となりました。
医療機関等におかれましては、引き続き、患者または家族へ適切な情報提供に努めてください。
なお、パキロビッド、ゾコーバについては、引き続き文書による同意が必要です。

➤ ゾコーバについて

ゾコーバ(エンシトレルビルフマル酸)は、これまでの治療薬と異なり、重症化リスクに関係なく、投与することができます。しかし、重症化リスクを下げるというデータは得られておりませんので、日本感染症学会「COVID-19に対する薬物治療の考え方第15.1版」によると、高齢者等の重症化リスクのある軽症者には、ラゲブリオ、パキロビッド、レムデシビルを検討すべきとされております。

高齢者施設におけるコロナ治療薬活用について

感染者が発生する前にお願いしたいこと(施設別)

有料老人ホーム、サ高住、グループホーム他

- コロナ感染者を診察し、必要に応じて治療薬を投与できる **医療機関を確保しておく**

介護老人福祉施設

- コロナ感染者をどのように診療するのか、事前に **配置医師と話し合う**
- コロナ診療が専門外である等、 **配置医師による対応が難しい場合**には、対応できる **医療機関を確保する**

介護老人保健施設、介護医療院、介護療養型医療施設

- コロナ感染者をどのように診療するのか、事前に **施設医師と話し合う**
- **施設医師による対応が難しい場合**には、 **対応できる医療機関を確保する**(他科受診の形になるので、診療報酬や調剤報酬等について事前の打合せが必要)
- **施設医師が老健等としてベクルリー、ラゲブリオ、パキロビッド、ゾコーバを購入し投与した場合、薬剤料は診療報酬として算定不可(28公費も使用不可)。外部医療機関の医師が処方する必要がある。**

- 日頃連携している医療機関で、コロナの診療が難しい場合は、**埼玉県診療・検査医療機関のうち、経口抗ウイルス薬(ラゲブリオ、パキロビッド、ゾコーバ)の処方可能な医療機関を絞り込んで検索することができます。**

埼玉県指定診療・検査医療機関検索システム <https://flu-search.pref.saitama.lg.jp/>

- 介護老人保健施設、介護医療院、介護療養型医療施設、介護老人福祉施設は、ゼビュディ・ロナプリーブ各薬剤登録センターに登録し、発注することができます。新規登録を希望される施設は、下記ページより、埼玉県へ申請をお願いいたします。(登録完了まで1週間程度を要します。)

中和抗体薬ゼビュディ・ロナプリーブについて(医療機関・高齢者施設用ページ) https://www.pref.saitama.lg.jp/a0710/ronapreve_toyo_ikoukakunin.html

国買上の治療薬を医療機関が発注するには、医療機関が各薬剤登録センターに登録する必要があります。(登録完了までには1週間程度を要します。)登録方法については、各薬剤登録センターへご確認ください。

●ゼビュディ(GSK社)：0120-126-993(9:00~17:45年中無休) ●ロナプリーブ(中外製薬)：0120-002-621